

防災と観光の共存に向けた国・地域間の連携の在り方調査

1. 趣 旨

わが国の国土の美しさは、火山などの造形によるところが大きいですが、これらは同時に噴火や地震も伴うものである。このため、火山や複雑な海岸線等の自然を観光資源としている地域について、防災の観点を踏まえつつ、都道府県境にとられない広域的な整備方針を策定することが、観光振興による地域づくりにとって最重要課題の一つとなっている。

本調査は、わが国有数の国際観光地であり、広域的な連携に大きな蓄積を残している富士箱根伊豆地域、いわゆるS K Y(静岡県、神奈川県、山梨県)広域圏を構成する市町村からの課題の提示と連携しながら、広域的な防災体制、防災体制の整備と観光振興施策との融合、広域での円滑な情報共有を実現する情報通信システムについて、指針の作成等を行おうとするものである。

2. 事業概要

S K Y広域圏における防災と観光及びそれらの広域的な情報共有を実現する情報インフラについて

S K Y広域圏における広域的な防災対策に関する調査

観光地における先進的な防災対策構築のための指針作成に関する調査

防災情報と観光情報を広域展開する上で不可欠な情報通信システムに関する調査

を行い、広域的な防災対策の現状と課題を整理するとともに、防災と観光の共存に資する情報インフラ、交通インフラ、拠点整備に向けた国・地域間の連携の在り方について、モデルケースを検討する。

〔問合せ先〕

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（地震・火山対策担当）

担当者 尾崎

（代表）5253-2111 内線 51414

（直通）3501-5693

総務省情報通信政策局地域通信振興課

地方情報化推進室

担当者 山元

（代表）5253-5111 内線 4166

（直通）5253-5757

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（総括担当）

担当者 石井、秋元

（代表）5253-2111 内線 51210

（直通）3501-5408

国土交通省都市・地域整備局大都市圏整備課

担当者 小久保

（代表）5253-8111 内線 32-312

（直通）5253-8400